



クラスで鬼の製作がはじまり、節分が近づいていることを感じている子どもたち。
“鬼が来る＝怖い”というイメージになりがちですが、節分の意味を伝え、一人ひとりが心の中
にいるかもしれない『悪い鬼を退治できる日』になるといいなと思っています。

今年の節分は立春の影響で2月2日になるそうです。保育園では、2月3日に行いますが、お
家でも「豆まき」を子どもたちと楽しんでみてはいかがでしょうか？

子どもたちは遊びでこんな力を獲得しています

体力、運動能力、想像力、忍耐力、柔軟性、生活能力、器用さ、ルールを守る力など、机に座った勉強では
獲得できない能力を、子どもは「遊び」の中で獲得します。

1 意欲・自発性

2 社会性、人間関係の力

3 自己有能感、達成感



環境を探索し、挑戦することによ
って意欲がわいてきます。

大人のまねをしながら社会に必要
なスキルを獲得します。かわり
によって言葉も育ちます。

「できた!」「自分はうまくやれ
る」という自信をはぐくみます。

4 思考力、認識力

5 情緒の安定



遊びには正解がありません。
遊びのルールは、状況に合わせて柔軟に変えることができます。遊びの中では、どの子も同じように失敗を経験します。幼児期に、柔軟でたくましい心をつけた子どもたちは、苦労や挫折を軽々と乗り越えていけるでしょう。

物の性質・形、大きさ・重さ
感触・数、空間感覚
原因と結果 etc etc...

受け入れがたい現実を、遊びをく
ぐらせることによって消化しま
す。

ひだまり通信
高山 静子 著